

高校阿倍野新聞

大阪府立阿倍野高等学校
編集責任者 藤安義雄

紙面紹介
一面 文化祭 部説 スポット
二面 体育大会
三面 特集 「どうなる日本の自然、観光開発を考えよう」
四面 夏期休暇 文芸欄 他校訪問

一年間の努力の成果 我等の祭典花開く

いよいよ第十六回文化祭が本日十月六日と明日七日わたり開催される。

生徒職員、その他の人の舞臺と努力によつて、いにはばなしと聲明を交換するのである。

日本で明日にわたり第十六回文化祭が開催される。

舞臺公演、文化祭の展示会、般若加奈子ロードも豊かで楽しい。発表展示見る者

にうなづく山川象耳など、釋一杯力一杯やったのだから、内容が充実している全場では、進んで観察してじっくり考え方がある。

たた単に「お祭りなんだから」とだけにならないが、直接たずさわらなかつた人たるもの

の得られる。そして良質が出てなる文化祭の日にして。

本日明日にわたり第十六回文化祭が開催される。

各色の展示会が、舞臺

発表として一般公演、個人参加

（新しい企画も前から予定）

「生徒の手で開く文化祭」がみんなの間に定着してきました。昔は他人の手を借りて、お祭りにならなかった人が、今は自分で手を貸す文化祭の準備をしていく。

阿倍野生はいきぎとしている。

文化祭は、より幅広く、より深く、より豊かに開催される。

文化祭は、より幅広く、より深く、より豊かに開催される。

文化祭は、より幅広く、より深く、より豊かに開催される。

文化祭は、より幅広く、より深く、より豊かに開催される。

文化祭は、より幅広く、より深く、より豊かに開催される。

（新規）

（新規）</p

